

件名	鏡川環境保全とアユ資源について (環境・生態系保全対策事業における関係主体との連携のあり方)
----	---

1 ご意見をお聞きしたい事項

- ・鏡川の環境保全に向けて、市民、事業者、行政など多様な主体が幅広く関わる中で、「鏡川清流保全基本計画」の指標の一つとして、平成 19 年度に『天然アユ遡上推定数：100 万尾』を掲げており、現在は、平成 29 年度に設定した令和 7 年度目標の『50 万尾』。
- ・本市では、鏡川の環境保全に向けて、鏡川の天然アユ遡上推定数を調査するため、平成 18 年度から「鏡川清流保全環境調査」を実施。
- ・「調査報告書」では、次の 5 点を中心に課題を抽出し、本市に提起。
 - ①横断構造物の改善（朝倉堰、トリム堰、的湊川畑川堰）
 - ②トリム堰から下流の産卵場の維持・保全に関する継続的な監視と整備
 - ③仔アユの湛水部上流から汽水域への円滑な流下
 - ④瀬の面積の復元等、水生生物を養う能力である環境収容力の強化
 - ⑤森林整備等による水源涵養力や保水力の向上
- ・本市としては、計画指標を実現する具体的な取組の推進に向けて、課題の前提となる天然アユの遡上推定数やその増減設定の根拠とする河川環境の現状を、庁内関係部局や河川管理者である高知県、利水者等を含めた各主体、団体等と共有し、その協働と連携のもとに協議の場を持ち、鏡川の流域環境の保全と生物多様性の維持・確保に加え、内水面漁業の振興に向けた各施策を進める方向で調整したい。

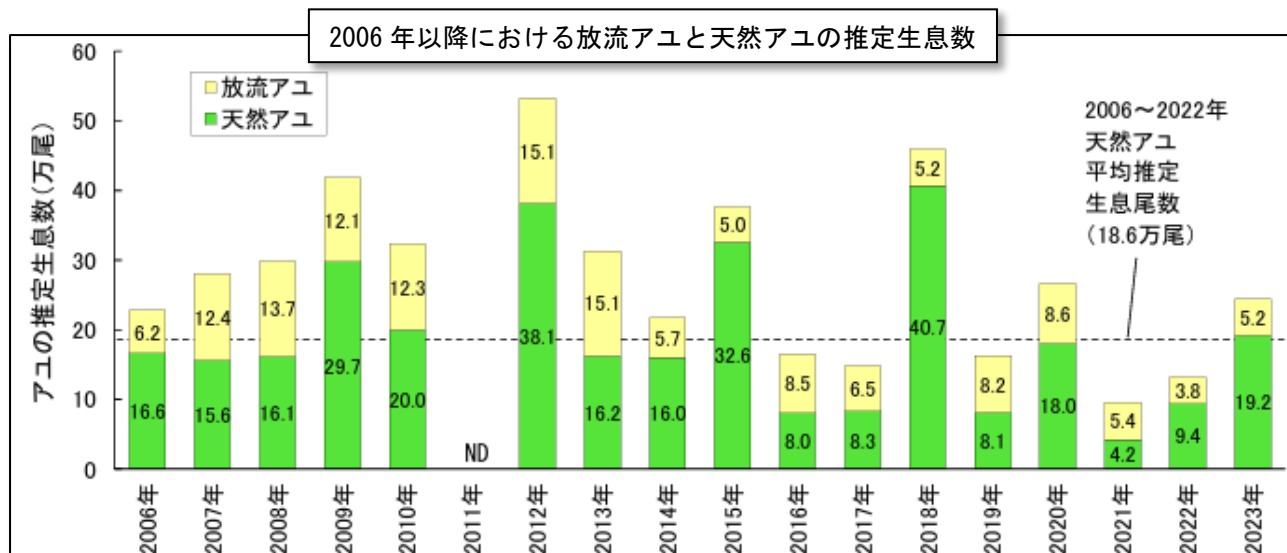
●今後、「鏡川清流保全環境調査」報告書や指摘事項の共有を具体的に進める際の各主体や団体との連携について、各委員の視点からご意見をお伺いするもの。

- (1) 計画指標値の設定とも関連する、報告書の課題について
- (2) 連携が必要と思われる主体、団体について

- ・なお、水産業・漁村の持つ水産多面的機能の発揮による環境・生態系の保全を図るため、「環境・生態系保全対策事業費交付金」について、国、県とともに交付金を支出するなど、平成 25 年度から「鏡川環境保全の会」との官民連携による保全活動を実施。

2 背景・概要

- ・平成 19 年度から 28 年度までの「新鏡川清流保全基本計画」（以下、新計画）に引き続き、平成 29 年度から令和 8 年度までの「2017 鏡川清流保全基本計画」（以下、2017 計画）に基づき、鏡川を「森と海とまちをつなぐ環境軸」と位置づけ、鏡川の『天然アユ 100 万尾遡上』を目指した取組を実施。
- ・鏡川の天然アユ遡上推定数を調査するため、平成 18 年度に「鏡川清流保全環境調査」を開始。調査の結果、令和 5 年度までの 18 年間における最大数：H30・2018／40.7 万尾、最小数：R3・2021／4.2 万尾。
- ・「天然アユ遡上推定数」及び「各行政計画目標値」の詳細は、2、3 ページのとおり。



●「鏡川清流保全基本計画」における目標設定の状況（新計画、2017 計画より抜粋）

- ・新計画では、1980 年頃に実現していたとされる「天然アユ 100 万尾遡上」を、第 1 種水質管理区域のうち鏡ダム～新月橋において「快適に泳ぐことができる」指標として『天然アユ 100 万尾が遡上する』と設定。
- ・2017 計画では、「計画の目指す姿」のうち「生き物」に関する施策の成果指標として『50 万尾』を設定。

※新計画から 100 万尾遡上を目指しているが、当面 10 年間の目標値としては 50 万尾とするが、遡上数は年ごとの変化が大きいため、直近 3 年間の平均値を遡上数とする。

●近年策定された本市上位計画における数値目標としての活用状況

- ・令和 3 年度からの「2011 総合計画・後期基本計画」では、近年の天然アユ遡上推定数のうち最高の数値を示した、平成 30 年の 40.7 万尾を採用し、計画の中間及び最終目標値（R12・2030）として「鏡川流域を遡上する天然アユの数」に『50 万尾』を設定。
- ・令和 6 年度からの「第 3 期まち・ひと・しごと創生総合戦略」では、令和 5 年推定数 19.2 万尾や令和 3 年から 4 年にかけての 10 万尾に届かない状況を踏まえ、より現実的な目標（R10・2028）として『20 万尾』を設定。（※ 3 ページ表では「まひし戦略」と略記）

天然アユ遡上推定数と各行政計画目標値

年度 和 西	アユ 総生息数	天然アユの 遡上推定数	報告書 ページ	鏡川計画目標値 総合計画目標値 まひし戦略目標値	策定作業		
					鏡川計画	総合計画	まひし戦略
H17 05							
H18 06	21.9 万尾	16.6 万尾	P33		新計画 第 1 次実施計画 策定作業		
H19 07	28.0 万尾	15.6 万尾	P33	新鏡 100.0 万尾 鏡 1 実 100.0 万尾	新計画 P42 鏡第 1 次実 P25		
H20 08	29.8 万尾	16.1 万尾	P7, 9				
H21 09	41.8 万尾	29.7 万尾	P7				
H22 10	32.3 万尾	20.0 万尾	P12		第 2 次実施計画 策定作業	前期計画策定作業	
H23 11	—	—		鏡 2 実 100.0 万尾	鏡第 2 次実 P10		
H24 12	53.2 万尾	38.1 万尾	P13				
H25 13	31.3 万尾	16.2 万尾	P13		第 3 次実施計画 策定作業	第 2 次実施計画 策定作業	
H26 14	21.7 万尾	16.0 万尾	P14	鏡 3 実 50.0 万尾 総 2 実 50.0 万尾	鏡第 3 次実 P13	総 2 実 P22	
H27 15	37.5 万尾	32.6 万尾	P14			前期計画改訂作業	
H28 16	16.5 万尾	8.0 万尾	P12	総合前期改訂 50.0 万尾	2017 計画 策定作業	2016 改訂版 P108 第 3 次実施計画 策定作業	
H29 17	14.7 万尾	8.3 万尾	P13	2017 鏡 50.0 万尾 総 3 実 50.0 万尾	2017 計画 P86	総 3 実 P15	
H30 18	46.0 万尾	40.7 万尾	P13				
R 元 19	16.3 万尾	8.1 万尾	P13				
R2 20	26.6 万尾	18.0 万尾	P13			後期計画策定作業 第 1 次実施計画 策定作業	
R3 21	9.6 万尾	4.2 万尾	P13	総後基 50.0 万尾 総 1 実 50.0 万尾		後期基 P66 総 1 実 P15	
R4 22	13.2 万尾	9.4 万尾	P13				
R5 23	24.4 万尾	19.2 万尾	P14			第 2 次実施計画 策定作業	第 3 期総合戦 略策定作業
R6 24				総 2 実 50.0 万尾 ま 3 戦 20.0 万尾		総 2 実 P15	ま 3 戦略 P36
R7 25	・	・			2027 計画 策定作業		
R8 26	・	・			2027 計画 策定作業		
R9 27	・	・		2027 鏡〇万尾	2027 計画 P〇	第 3 次実施計画 策定作業	
R10 28	・	・		総 3 実〇万尾		総 3 実 P〇	
R11 29	・	・					
R12 30	・	・					
R13 31	・	・					